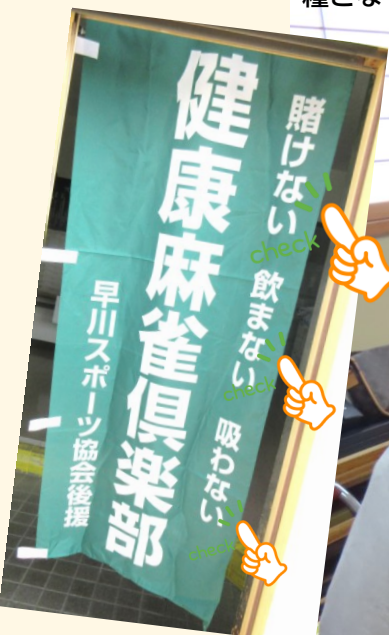




## 綿打地区

人とのつながりは、「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まり、いつの間にか支え合いに発展します。地域の何気ない活動も5年後、10年後、人生を豊かに過ごすための糧となります。あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

月例会



# 早川健康麻雀倶楽部 <HKM>

早川健康麻雀倶楽部は、2年ほど前に早川地区自治会の活動として立ち上がりました。

倶楽部の運営は、年会費2,000円・大会参加費1回1,000円、他早川自治会スポーツクラブの助成金で行っています。会場は早川いずみ会館、会員は現在23名。主な活動は①～③のとおりです。

- ①月例会の実施 (水曜日・日曜日、午後1時～5時に開催)
- ②オープン大会の実施 (会員以外の住民に呼びかけ) 年3～4回開催
- ③社会貢献・地域の行事に参加 となっています。



## オープン大会



オープン大会は、午前10時～午後4時頃まで実施され、最後に表彰式が行われます。入賞者だけでなく、参加者全員に賞品が用意されました。



大会前の準備体操、掛け声は…

東 南 西 北 發 中

# 頭と指先をフル回転！



## 広がる つながる 健康麻雀

### <参加者の声>



会長 船橋孝之さん

会員同士だけでなく、地域との交流も大事にしています。新田地区の運動会や早川地区のクリーン作戦、花いっぱい運動などにも、会として参加しています。

健康麻雀の発起人。地域の麻雀仲間が気兼ねなく遊べる場があれば、という願いで発足しました。麻雀も「スポーツ」です。



発起人 稲村清司さん



学区長 六本木敏明さん

住民が外に出て顔を合わせる機会になっています。人とつながることで、将来孤立を防ぐことができ、災害時の助け合いにもなります。

水曜日と日曜日が楽しみ！頭の体操になるし、みんなの顔が見られるのがいいです。友達の輪が広がります。



会計 吉田真弓さん

### 8/31オープン大会



優勝者 山口祥一さん

初めて優勝しました！  
会社員時代に接待麻雀をよくやっていましたが、地域に入ればみんな同じ立場。麻雀は、負けても勝っても楽しいです。

ちょっといい話



出欠席の連絡をするためにグループLINEを活用し、日常生活のコミュニケーションの場にもなっています。

「〇〇〇でバーゲンをやっているよ」

「〇〇〇公園の桜が満開ですよ」

「これから〇〇へ旅行へ行ってきます」

など…

日常生活に彩りを添えますね！

健康麻雀



check

健康麻雀に通う人たちは、口を揃えて「時間があっという間にすぎる」「楽しい」と言います。早川地区は高齢化率53%、一人暮らしの方も少なくありません。そうした状況の中で開催される健康麻雀倶楽部は、一人一人の健康維持だけでなく、仲間との交流を通じてつながりを育むことは、日常生活を安心・安全に暮らす糧となり、さらには生活に彩りを添える地域の居場所となっていました。

